今金町立種川小学校通信　第８号　令和７年１１月２８日発行　　☎82-0506

種小だより

学校教育目標
- ○ 学び合い 高め合う子
- ○ 美しさを求め 心豊かな子
- ○ たくましく 健康な子
- ○ みんなと協力し合う子

立ち止まって見つめ直す

校長　北川美香

18日(火)の急な積雪は、グラウンドを一気に真っ白にしました。その後、寒気もゆるみましたが、「今朝も寒かったですね。」が、合い言葉の季節となりました。

さて、11月は、学習の深まりの時期とも言われております。本校では、『ゴールに向かって、主体的に学ぶ児童～一人一人に合ったユニバーサルデザインの視点による学習指導の工夫～』という研究主題を設けて研究を進めております。

18日(火)に、行われた「第74回檜山へき地複式教育研究大会今金大会」が本校を会場に行われました。遠くは、北斗市や七飯町からもご参加いただき、総勢40名程度の参加者となりました。45分間の授業を組み立ててきた担任や、支えてきた教職員にとって実り多い研究大会になったことは言うまでもありません。でも、私が、一番の意義を感じたのは、担任から、「子供たちが成長した」「学習に前向きになってきている」という言葉を聞けたことです。丁寧な授業づくりを重ね、子供たちと良好な関係を築いてきたからこそ、そのような実感が持てたと思い、とてもうれしくなりました。

駆け足で過ぎた11月が終わりました。前だけを向いて、ノンストップで走り続けてきた気がします。子供も、教師も、「立ち止まる」ゆったりとした時間を過ごし、活力を育む時間を得ることも必要です。そして、学校の歩みを一度見直し、教育活動の質をさらに高めていきたいと思います。

１２月の行事予定

1	月	振替休日	15	月	ふれあい相談　集会　クラブ　吉田先生 ケビン先生　認知症教育（３・４年生）
2	火	今金中学校体験入学	16	火	スーパーバイザー来校
3	水	学力検査 職員会議	17	水	道徳遠隔授業交流（５年生・今小５年生） ケビン先生
4	木	学力検査　通級指導教室	19	金	定時退勤日　ブックン
5	金	１・２年生交流学習　５・６年生交流学習 ６年生バイキング給食（今小）	22	月	大掃除
8	月	児童会　吉田先生　ケビン先生	23	火	冬休み前集会
10	水	ケビン先生　きらきら施設訪問　認知症教育	24	水	冬休み（１／１５まで）
11	木	ケビン先生	※１２／２９（月）～１／３（土）学校閉庁日		

11月8日(土)、合同環境整備を行いました。自治会とPTAのみなさんで、学校周辺の草刈りや遊具の取り外し、標語の看板撤去、種川スキー場の準備・整理作業等を終えることができました。穏やかな天候にも恵まれ、子どもたちの新たな活動の準備や整理整頓ができました。地域のみなさんのご理解、ご協力に感謝いたします。

檜山へき地複式教育研究大会

１１月１８日（火）、檜山へき地複式教育研究大会が本校を会場として行われ、３・４年生の算数を公開し、たくさんの先生方に観ていただきました。子供たちは、緊張しながらも、いつも通りに自分たちで学習を進めたり、考えを発表したり、まとめたりしながら、授業のゴールに向かって学習を進めることができました。参加してくださった皆様や檜山教育局教育支援課　下山指導主事からいただいたご意見やご助言をこれからの授業作りに生かしていきたいと思います。

ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日

11月19日(水)、例年行われている「ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日」として、「ふかしいも」「おにぎり(塩むすび)」「今金いっぱい汁」を堪能しました。当日は、教育委員会や民生児童委員会の皆さんと一緒においしい時間を過ごすことができました。食材をご協力いただいた生産者の協様、ありがとうございました。

全国学力・学習状況調査結果から

11月5日(水)に全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校児童の学習状況の成果と課題を整理いたしました。概要は、以下に示した通りです。今後、12月に行われる学力テスト(全学年)等の客観的なデータを生かし、本校児童の確かな学力へつながる手立てを探っていきます。

(1)教科に関する調査

【国語】

全国に比べ、ほぼ同様の平均正答率でした。目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にしたり、話の内容を捉えたりすることがよくできていました。資料などを結びつけて、必要な情報を見つけたり、関連付けたりすることに課題がみられました。

【算数】

全国に比べ、全国よりも高い平均正答率でした。資料から必要な情報を選び、数量の関係を表に表し、計算することがよくできていました。自分の考えを数や言葉で説明することに課題がみられました。

【理科】

全国に比べ、全国よりも高い平均正答率でした。知識を関連付け、適切に説明することがよくできていました。電気を通す回路を選ぶことに課題がみられました。

(2)児童質問紙

「人が困っているときは、進んで助けている」「いじめは、どんな理由があってもいけない」「友達関係に満足している」「学校に行くのは楽しい」などの項目が、充実していると考えられ、人との関わりを通して前向きに生活していることがうかがえます。また、本に触れる機会が少ない傾向にあるという課題が見られました。

(3)今後の取組

自分の考えを述べるために必要な情報を収集する力、まとめる力を高められるような授業内容の改善を図ります。そのために、国語の授業以外でもテーマを設定し、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を意図的に行い、聞く力や話す力、書く力を高めていきます。

(4)ご家庭へのお願い

「規則正しい生活習慣」に関する質問では、肯定的回答が高い傾向がみられました。引き続き、ご家庭での取組をお願いいたします。また、読書の習慣化へ向けて、お子さんと一緒に楽しい本を見つけ、読書に親しんだり、家読が習慣になったりするような声がけをお願いいたします。